

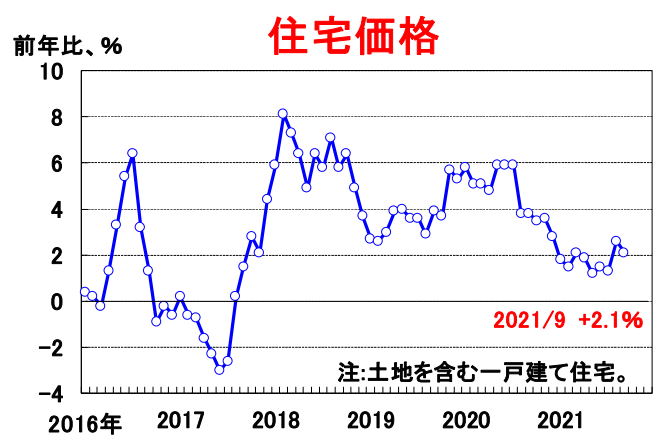
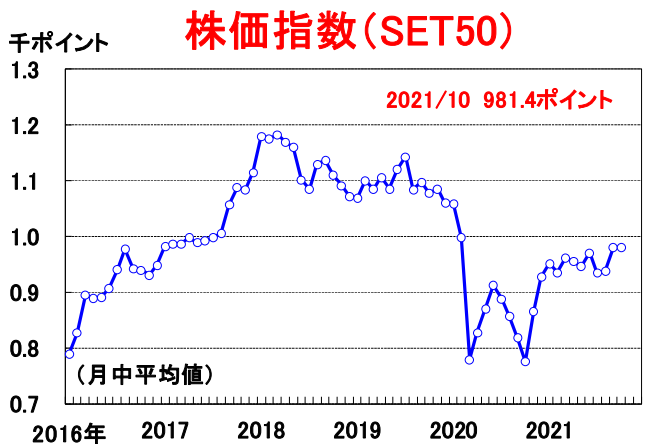
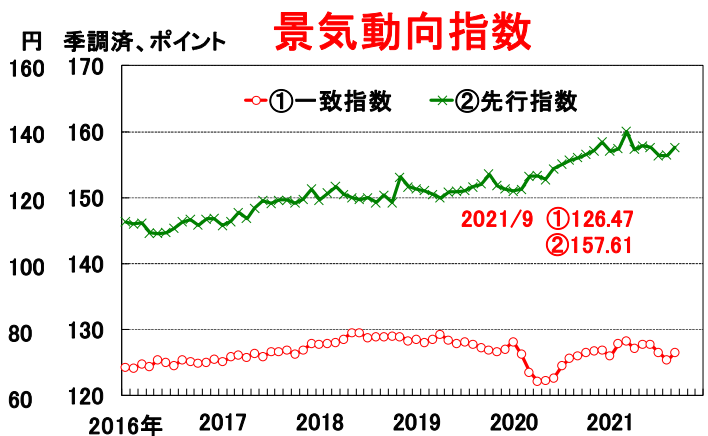
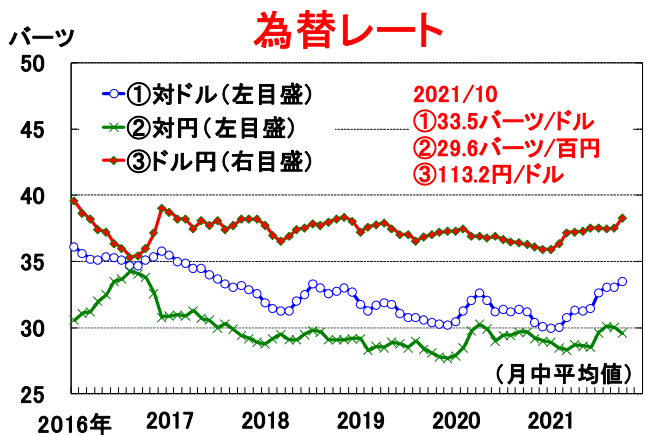
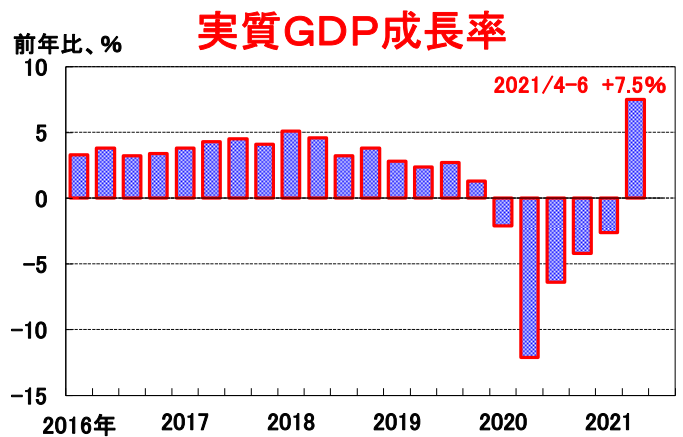
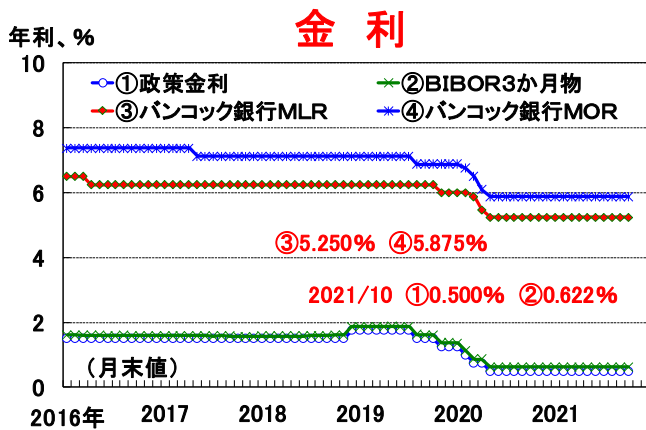
# グラフで見るタイ経済 2021年11月号(No. 149)

タイの景気は足元で持ち直しの動きが現れている。この背景には、ワクチン接種の進展などによりタイ国内の感染者数が減少していることがあると考えられる。まず、企業部門では、9月の輸出がコロナ流行前の2019年に比べ+12.9%(前月は同+0.1%)と加速し、同月の工業生産指数も前月比+6.6(8月は同-4.4%)と大幅に上昇した。10月の企業景況指数も47.0と中立水準(50)を下回ったものの、前月の42.6から大きく上昇した。また、家計部門を見ても、9月の個人消費指数が前月比+3.9%(8月は同-2.1%)と3か月ぶりに上昇した。

### 【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	民間投資	個人消費	鉱工業生産	企業景況感
判断結果	→	→	→	→	→	→

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

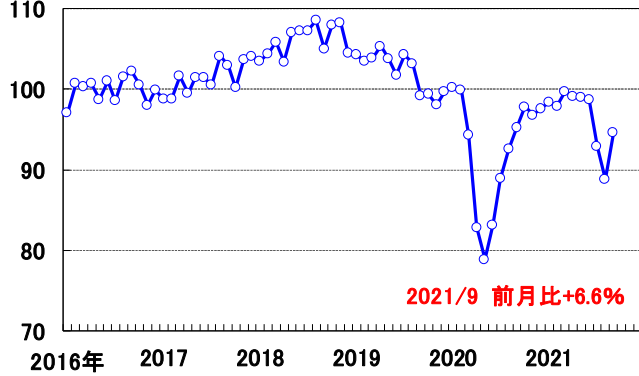


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

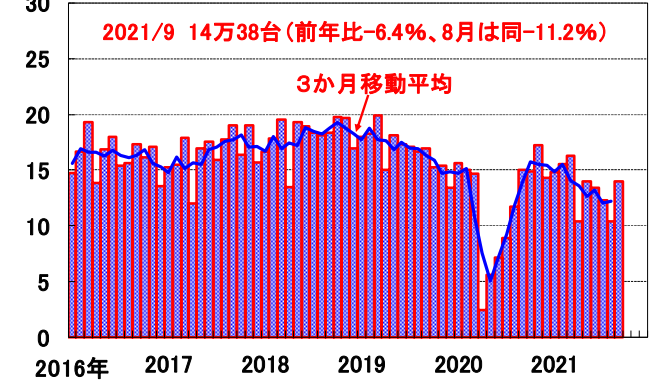
季調済  
2016年=100

### 工業生産指数



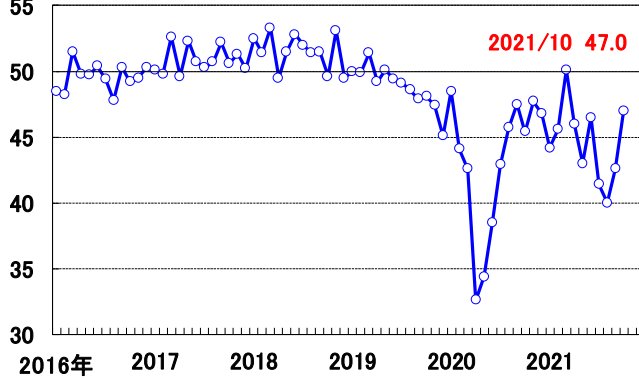
万台

### 自動車生産台数



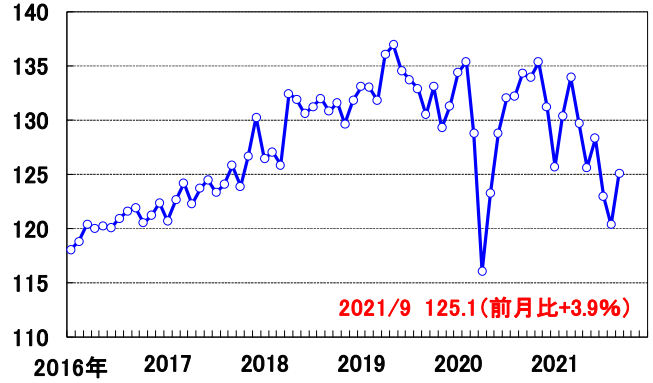
中立水準=50

### 企業景況指数(BSI)



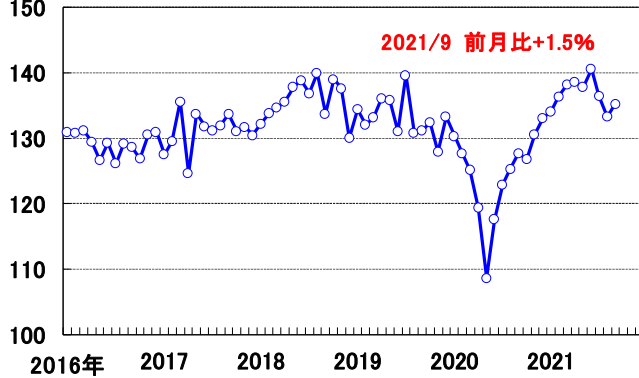
季調済  
2010年=100

### 個人消費指数



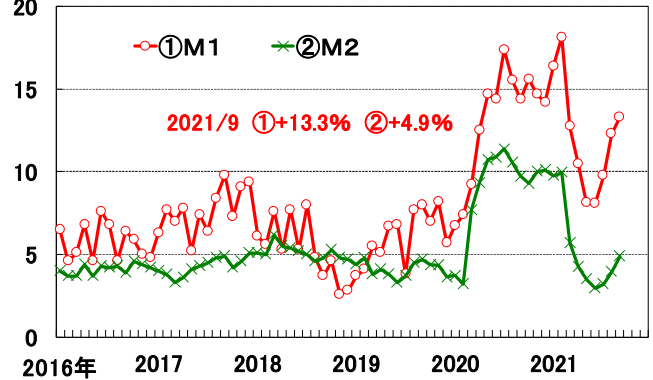
季調済  
2010年=100

### 民間投資指数



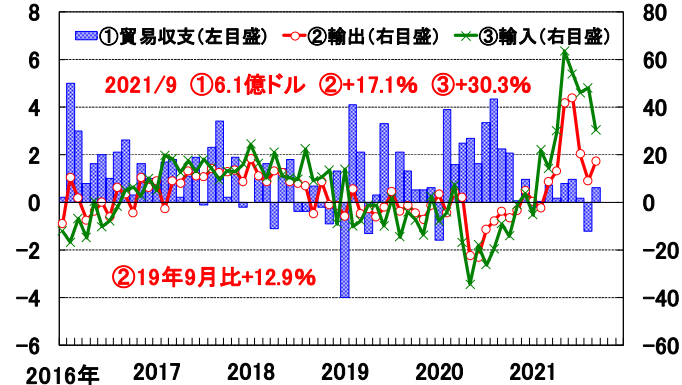
前年比、%

### マネーサプライ



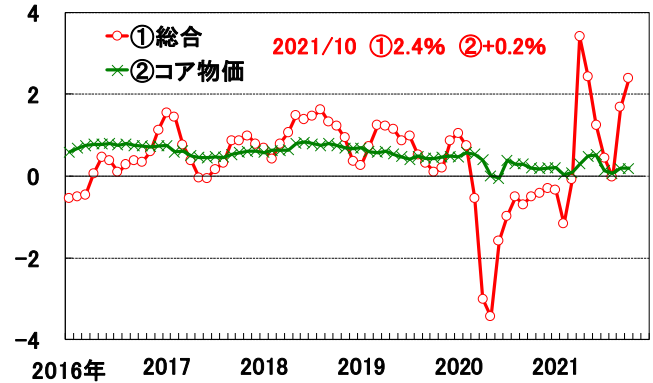
10億ドル

### 貿易収支



前年比、%

### 消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (F T I)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。